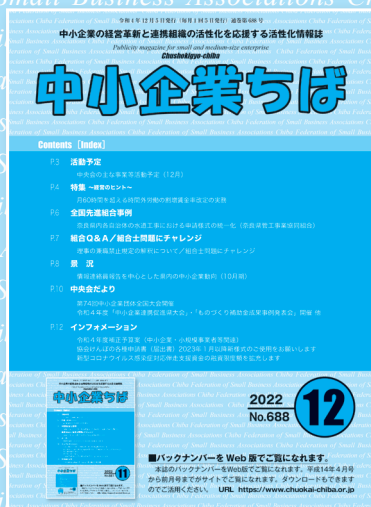


中小企業ちば



本誌のバックナンバーをWeb版でご覧になれます。平成14年4月号から前月号までがサイトでご覧になれます。ダウンロードもできますのでご活用ください。 URL <https://www.chuokai-chiba.or.jp>

千葉県中小企業団体中央会 会長

平 栄 三



皆様、明けましておめでとうございます。

令和5年の輝かしい新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、夏頃までは新型コロナウイルス感染症対策に追われ、一向に出口が見えないもどかしさを抱いていましたが、世界各国で門戸開放の動きに転じたことにより、我が国においてもようやく行動制限の緩和が図られるようになりました。

昨年をスポーツイベントで振り返ると、国内ではプロ野球が有観客で開幕し、ヤクルトスワローズの村上選手による58年ぶりの日本人最多本塁打記録の更新と史上最少での三冠王誕生に湧きました。国際的には、一定の制限下での観戦が実現された冬季北京オリンピック

クでは過去最多のメダルを獲得し、記憶に新しいカタルで開催されたサッカーワールドカップでは、大観客の中でドイツやスペインを破って2大会連続の決勝トーナメント進出を果たすなど、立ちほだかる壁を乗り越える日本人アスリートの活躍に大いに勇気をもらいました。

その一方で、冬季北京五輪後に突如始まったロシアによるウクライナ侵攻や上海でのロックダウンに端を発する中国のゼロコロナ政策に伴って、原油・天然ガスなどのエネルギー資源や小麦をはじめとする食糧、半導体などの工業製品の生産・流通に停滞が生じたことで、国際情勢と経済との関係を安全保障の問題として捉えざるを得ない現実を学んだ一年でもありました。

我々中小企業に目を向けますと、これまで、「高齢化の進展」や「人口減少」という構造的な問題の中で、働き手や後継者の確保、経営基盤の維持に努めながら、最低賃金の引き上げ、社会保険料の負担増をはじめ、働き方改革やSDGsなどへの対応も求められてきました。

昨今は、テレビCMでも頻繁に取り上げられている「消費税インボイス制度」や「改正電子帳簿保

存法」への対応など、多くの経営者がストレスを抱える課題が足音を立てるように迫ってきています。

これらの課題全てを直ちに解決するのは容易ではありませんが、地域社会の一員であり、地球市民の一人でもあるという意識を常に持ちつつ、「物価高騰・賃上げへの取組」「稼ぐちからの回復・強化」「新しい資本主義の加速」などに向け政府の総合経済対策を活用し、自らの発展のために創意工夫を重ねることが肝要だと考えます。

本会といたしまして、国や県の政策及び予算に係る要望活動を通じていふべきことは言い、行政による支援策を積極的に取り入れながら、事業協同組合等の設立支援、経営革新計画の策定支援、既存組合の活性化支援等、中小企業が直面する諸課題の解決に向け、効果的かつ適切な支援業務の構築に努めて参ります。

結びに、今年の干支は「癸卯（みずのと・う）」で、「これまでの努力が実り、花開く（飛躍する）」という意味を持つようです。どうか、本年が皆様にとりまして、活力と希望に満ちた実り多い一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

千葉県知事

熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

千葉県中小企業団体中央会並びに会員企業の皆様におかれましては、日ごろから本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応や、原油価格・物価の高騰などの課題に全力で取り組みました。

御協力いただいた皆様に、改めて御礼申し上げます。

今年は、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、将来を見据え、様々な分野で未来への投資を行っていきます。

防災面では、関係機関との連携の充実強化や、ICT等を活用し

た災害対応力の向上、インフラの強靱化などにより「日本一の防災県」を確立していきます。

経済産業活動の回復と更なる活性化を図るため、今年度中に第5次ちば中小企業元気戦略を策定します。

さらに、広域交通網や豊かな自然など、本県の優位性を最大限に活用し、戦略的な企業誘致や観光振興などを図ります。

ICT等の活用による農林水産業の生産性向上や担い手の確保などに取り組むとともに、成田新市場と連携した海外向け商談会の開催などにより県産農林水産物の魅力を発信します。

成田空港第3滑走路等の整備や、「新しい成田空港」構想の検討に合わせ、地域と空港の発展が好循環する地域づくりを推進します。

首都圏中央連絡自動車道の全線開通や、北千葉道路の早期整備、富津館山道路の4車線化に取り組みとともに、その整備効果を波及させるためアクセス道路の整備を進めます。

持続可能な社会を次世代へ引き継いでいくため、SDGsの考え方を踏まえた施策を推進するとともに、一人ひとりが違った個性や能

力を持つ個人として尊重され、社会に参画し、誰もがその人らしく活躍できる環境づくりを推進します。

また、「2050年カーボンニュートラル」に向けては、温室効果ガスの排出量削減だけではなく、イノベーションなどの施策を推進し、環境保全と経済成長の好循環を生み出せるよう取り組んでいきます。

地方創生の実現に向け、デジタル技術の活用による暮らしや仕事、産業など社会全体の変革を推進します。

また、二地域居住などへの関心が高まっていることから、豊かな自然の中で自分らしく暮らすことができる、千葉ならではのライフスタイルの魅力を発信します。

今年は、千葉県が誕生してから150周年を迎える節目の年です。ぜひ、各地の記念行事に足を運んでいただき、これまでの歩みを振り返るとともに、未来の千葉県に思いを馳せていただきたいと思います。

結びに、千葉県中小企業団体中央会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

全国中小企業団体中央会 会長

森 洋



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナの感染収束が見えない中、ロシアのウクライナ侵略等によるエネルギー価格や食料品等の高騰、急激な円安、豪雨・台風等の自然災害による断水・停電等の被害、デジタル分野をはじめ深刻化する人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、危機的な状況が続きました。特に、原材料価格の上昇を取引価格に十分に転嫁できないため、事業収益面で重大な悪影響を被っています。

一方、ウィズコロナに向けた社会経済活動の正常化が着実に

進みつつありますが、今冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。令和4年度補正予算で措置された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の早期かつ着実な実行に大きな期待を寄せているところであり、本会では施策の広報と迅速な執行に努めて参ります。

この難局を乗り越えるためには、個社ごとの対応はもちろん、中小・小規模事業者のインフラ、プラットフォームとしての役割を担っている中小企業組合や企業間の連携ネットワークを活かした戦略的な取組みが重要になります。

昨年11月10日に長崎県の出島メッセ長崎にて開催した第74回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2,000名が参集し、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、中小・小規模事業者等に対する、①経営強化・成長促進支援等の拡充、②実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、③積極的な事業活動を支える環境整備の実現に向けて、組合関係者の

皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止と経済活動の両立、デジタル化の実装とグリーン化への積極的な取組み、ものづくり補助金を活用した生産性向上と事業再構築への対応、災害対策、事業承継、事業再生、スタートアップ、円安を活用した海外展開などの最重要課題については、会員の皆様との連携を一層強化し、取り組んでいきます。

経営者が本質的な経営課題に自ら気付き、自己変革力を促進していくため、経営力再構築のための伴走支援が行われています。48の中央会が丸となってこの伴走型支援を展開し、組合の組織力の強化と組合員の経営改善に向けて尽力して参ります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、卯の年らしく新たな時代に跳ね上がる1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年元旦



株式会社商工組合中央金庫
千葉支店長

寺西 英明

新年明けましておめでとうございます。また旧年中は格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限の影響が徐々に和らぐ一方で、急激に進行した円安やウクライナ紛争等に伴う原材料価格の高騰等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継

続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

このように社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、私ども商工中金は新たな時代に相応しい組織風土・企業文化を形成し、改めて商工中金の存在意義や大切にすべき考え方を共有するために、全役職員が参画のうえ、昨年の新たな企業理念（パーパス）「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を制定いたしました。そして、このパーパスの実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ、2022年度から2024年度までの3年間で計画期間とする中期経営計画を策定いたしました。商工中金経営改革プログラムで築いたビジネスモデルを強化し、より踏み込んだ企業支援に取り組んでまいります。具体的には、新たな中期経営計画の主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して

様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

なお千葉支店は昨年11月21日、千葉市中央区新千葉1-4-3 WESTRIO千葉フコク生命ビル9階に移転いたしました。新しい事務所においても「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

防災活動を通じて、持続可能な組合活動と活性化を目指す！

協同組合豊橋総合卸センター

防災知識が豊富な前理事長及び執行部と組合員の防災意識改革を強力に支援した外部専門家等との地域全体の連携により早期認定に繋がった成功例といえる。

背景・目的

平成27年（2015年）3月、地域の自治会（町内会）会長として、地域防災活動に取り組んでいる前理事長（とよはし防災リーダー養成講座修了者・防災士有資格者）が旗振り役となり、組合の理事会において、阪神淡路大震災、東日本大震災を教訓に、備えるべき南海トラフ地震等の大規模災害を想定した企業防災やBCP策定の必要性を説いたことから活動を開始した。また、当該地域は海岸に近い造成地のため、災害時に浸水等が想定されており甚大な被害を受ける可能性が極めて高かったことも危機意識を持つ背景となった。

取組みの手法と内容

活動初期は、卸団地内での企業防災に対する意識に差異が見られ、組合執行部を中心とした少数精鋭にて団地版BCP策定を目標に活動を開始したが、出席率は低迷していた。まずは、出席率を向上させるため、改善策として昼食会や親睦会を通じて複数回の会議を開催したところ、青年部組織及び卸団地内企業の管理者並びに現場責任者レベルの担当者が集まるようになり、出席率が向上し、協力企業が増加した。しかしながら、BCP策定に向けては、各企業の担当者も日常業務に追われ作業が進まない中、豊橋商工会議所の専門家派遣事業を活用したことから、令和元年度中小企業等強靱化対策事業に応募することになり、連携事業継続力強化計画の認定に目標の設定変更を行った。

その後、専門家によるハンズオン支援を受け、認定申請まで期限が迫る中、事前説明会を含めた5回の検討会議を組合執行部及び外部協力機関を含めて一丸となつて行うことで早期の認定申請を行うことができた。また、認定後は防災活動を通して、組合組織及び卸団地内の結束力が高まっていたので組合への加入申し込みが増加するなどの波及効果があった。今後の活動として、一定期間の限定的な活動に収束することなく、将来想定される大規模災害等に備え、継続的な防災活動をする必要性があると考え、卸団地内の組織変革と防災計画の刷新を定期に行っている。

成果とその要因

果として、令和元年（2019年）12月に連携事業継続力強化計画認定申請を30社にて行い、令和2年（2020年）4月に認定された。要因として、防災リーダー及び防災士資格を有する前理事長を中心とする組合執行部と豊橋市、豊橋商工会議所等の外部機関及び有限会社アル



検討会の様子



地方新聞掲載記事抜粋

協同組合豊橋総合卸センター

住所：〒441-8086
愛知県豊橋市問屋町14番地
設立：昭和46年8月
出資金：81,150千円
URL：https://www.netcom-inc.co.jp/~toc/
業種：異業種
組合員：30人

経営のヒント

事業承継をするために必要な取組み【経営者編】

はじめまして、事業承継士の山崎と申します。私は日頃、社会保険労務士として、主に中小企業の労務管理（仕組み・ルール）の面から組織作り、人づくり）のご支援をしております。

ここ数年、依頼主に多かったのが、後継者を誰にするか、時期をいつにするか悩まれている現経営者、または、数年内で事業承継を予定される後継者でした。中小企業の更なる成長を考える意味では、この【事業承継】問題を円滑に進めることこそ、事業存続の大事なポイントになるのではないかと。そんな問題意識を強く抱えていたところ、事業承継士の資格に出会い、現在では、ダブルライセンスでこの【事業承継】に関わる仕事が増えています。

今回は、二つに絞ってお話しを進めてまいります。一つは、事業承継を取り巻く環境がどうなっているのか、もう一つが、事業承継士として、現経営者に向けてどんなご支援が可能かについてです。最後まで

でお付き合いください。

さて、まずは事業承継を取り巻く現状について、統計資料を交えて解説をしてまいります。中小企業白書が、毎年発刊されていますが、最新の令和3年度版によりますと、中小企業の経営者年齢の分布では、60歳～74歳が最も多く、直近では70歳以上の割合が増えています。後継者不在企業の割合の推移については2017年の66.5%をピークに、ここ数年60%以上と高い数字を維持した状態です。また、2021年の帝国データバンクのデータによると、後継者の移行期間について、どれくらいの期間が必要かと尋ねたところ、『3年以上』を要する割合が51.9%と半数超となり、『6年～9年程度』が、13.8%と続いています。これから3つの統計資料より読み解くと、経営者の引退年齢が引き上がり、事業承継のタイミングが遅くなることで、後継者候補の選定ができない、後継者候補の育成が追い付かない、若い経営者であればできる試行錯誤を許容する職場風土も作れないなどの課題により、残念ながら、事業の廃止の決断をせざるを得ないリスクが見えてきました。

た。このような事態を避けるためにも、私も事業承継士は、『事業承継は、早めの気づきから着手を！』という言葉を繰り返し伝えております。

事業承継は、特に専門性が高いため、いつも支援を依頼している顧問の弁護士、税理士でも得意不得意が分かれます。経験豊富であれば、積極的な声かけが可能かもしれませんが、実績が少ない場合、どのタイミングからの着手が適正かについてアドバイスができない可能性もあります。気になる点があれば一度、千葉県中小企業団体中央会の担当者、地元の商工会議所、商工会、加盟業界団体の事務局担当者に相談されることをおすすめします。

続きまして、事業承継のご相談をいただいた場合の支援の流れを説明します。

まず事業承継について、到達したいゴールイメージを共有します。経済産業省／関東経済産業局HPでは、次のような定義がなされています。『事業承継とは、現経営者から後継者へ事業のバトンタッチを行うことです。大きく分けて、①親族内承継、②役員・従業員承継、

③第三者承継（M&A等を含む）の3類型に区分できます』

最近、特にご相談が多いのが③第三者承継です。理由としては、先にご紹介した通り、経営者の高齢化による、事業承継タイミングの難しさ、以前ほど、自身のご家族（息子さん、娘さん、他親族）が事業を継いでもらえないことも増えたこと、またM&A仲介の事業者がここ数年で増え、ネットや口コミ、紹介などで、選択肢として認知度が高まったことが挙げられます。ご存じない方も多いかもしれませんが、法人、個人事業とも、仮に廃業する場合、専門家への相談や、慣れない役所への提出物の作成時間と労力は想像以上にかかってしまいます。またその前提として、会計帳簿上、実務上、借入金金の返済、事務所・店舗などを賃貸しているのであれば、不動産の原状回復、設備・備品などの廃棄等が期限内に必要となりますし、一時的な費用もある程度、見込まないとスムーズに廃業すら、行えない状況に陥ります。そんな時、たとえ自社の企業価値の算定が希望通りではなかったとしても、第三者承継の形で、企業価値に応じた売却

による資金が残り、設備・備品などを含め、諸々を引き継げるのは、事業の存続に困る経営者にとって、渡りに船の話にはなるのではないかと思います。もちろん、廃業を決断する前に、手を打てるタイミングで早期に事業承継士へ相談していただくことを強く望みますが。

続いて、事業承継の全体像を説明いたします。事業承継は、次世代への承継です。何を承継するかと言えば、次の3つです。まずは権利。例えば経営権／社長業等になります。次に、財産です。例えば、株式／事業用資産／資金／許認可等、これまで創業より大事に維持・管理してきた目に見える財産が挙げられます。そして最後が、知的資産になります。こちらは目に見えないものを含み、経営理念／信用／人脈／従業員との信頼関係／これまで取引をしてきた法人・個人の顧客名簿／事業を行う中で、他社と差別化できたビジネスモデル／積み上げてきたビジネスノウハウ等が挙げられます。帝国データバンクで、過去、長寿企業を対象におこなったアンケートでも、事業承継で引き継ぐ『大切なもの』と

は？という問いに対し、上位3位が、次の結果になりました。1位 信用 2位 伝統 3位 知名度となっています。本稿をお読みの経営者の皆様も納得いただく項目ではないでしょうか。

いつもお伝えしているのが、まずは、次世代に承継する、この3つを紙に書くことです。全てを出し尽くすことに集中します。その上で、最後、項目ごとに整理してみてください。特に最後の知的資産については、これまで事業を行うにあたり、当たり前にやってきた心構え、経営者として沁みついている所作なので、価値のあるものだと気づいていない方が非常に多いです。事業承継士の視点で、『事業を継続することで培ってきた、信用、伝統、知名度は、それだけで十分素晴らしい企業価値で、同業の他の会社との差別化が一番できる特長』だとアドバイスを差し上げています。

それらの財産を、実際に後継者へ承継する前に、経営者にお願いたいのが、『プレ承継』です。具体的には、次の2つです。それが、『見える化』と『磨き上げ』です。『見える化』とは、後継者に

わかるように伝えていくことです。経営者マインドを持って一緒に仕事をしていれば、当然、理解するはずだ！ではなく、なぜ、それが大事なのか、日頃から何を大事にしていて、どんな工夫をしているかの視点を言葉で具体的に伝えていくことが大事になります。会社の存在意義を深く理解し、事業承継という重みのある運命を受け入れた後継者は、時間はかかりますが、少しずつ経営者らしくなるものです。

もう一つが、『磨き上げ』です。現状を維持するだけではなく、後継者に協力してもらいながら、既存事業に、もっと新しい視点、付加価値が高まる取り組みを、チャレンジしていきましょう。ある特定の分野に関しては、後継者に完全に任せてしまうのも一案です。

ポイントは、任せたものは、基本的に口出しをせずに最後までやり切ってもらうこと。うまくいくか、いかないかは、取り組み前から判断できるものではありません。だからこそ、事前の見立てが重要ですし、結果うまくいかなかった場合には素早いリカバリーの力が大事になります。現場で後継者の潜在能力を引き出しましょう。

この『プレ承継』の時間は、『事業承継』における大事な取り組みとなりますので、覚えておいてください。

最後にお願いです。現経営者には、ぜひ、事業承継士が全国各地で開催する『後継者塾』もしくは、中小企業支援団体や金融機関等が主催する、それに類似するような場に、後継者を派遣してほしいと思っています。かわいい子には旅をさせろ！ではありませんが、中長期的視点で経営者教育に投資をしてほしいです。この後継者塾で、経営者としての心構え、事業承継時の前後に必要な法的な知識、事例を学び、そこで得たものを、自社の経営に生かすことができるのです。そして、一番のメリットは、同じ後継者という大事な役割を背負う仲間たちに出会い、今後の一生モノの人脈が培われることです。

『事業承継』を今後控える経営者の目線で、大事なポイントをまとめてきました。『事業承継』を難しく考えすぎず、どんな第一歩を踏み出せるか、本稿でヒントが見つければ、幸いです。

(社会保険労務士法人ネクステップ

事業承継士 山崎 裕樹)

千葉県醤油工業（協） 代表理事 山本 一郎	千葉県遊技業（協） 理事長 星山 聖達	千葉県船業（協） 代表理事 田原 安	（協）千葉県鉄骨工業会 代表理事 栗原 宏
千葉県石油（協） 理事長 安藤 順夫	千葉県自転車商協同組合 理事長 鈴木 榮太郎	千葉県生コンクリート工業組合 理事長 勝呂 和彦	千葉県セメント卸（協） 代表理事 織田 善信
関東自動車共済（協） 理事長 小長谷 政幸	千葉県クレーン建設重機（協） 代表理事 佐藤 浩昭	（協）船橋トラックセンター 代表理事 鈴木 正	富津市環境清掃（協） 代表理事 斎藤 昇
船橋青果卸売（協） 理事長 平 栄三	千葉県コンクリート製品（協） 理事長 斎藤 寿夫	千葉県建設防水工事業（協） 理事長 関 正一	千葉県測量設計補償（協） 代表理事 石塚 修
千葉県製麺工業（協） 代表理事 藤代 孝之	千葉県振興建設業（協） 代表理事 佐川 克豊	千葉県産業廃棄物処理業（協） 理事長 山本 隆	千葉市廃棄物リサイクル事業（協） 代表理事 飯田 俊夫

井出 康浩 (企) はらから 代表理事	秋山 稔 千葉青果卸売 (協) 代表理事	飯塚 真太郎 野田工業団地 (協) 代表理事	飯村 明義 千葉市工業センター (協) 代表理事	熊谷 正喜 千葉鉄工業団地 (協) 代表理事
小野塚 雄 松戸駅周辺商業 (協) 理事長	池田 淳一 全千葉警備業 (協) 理事長	近藤 茂行 千葉総合卸商業団地 (協) 代表理事	越部 円 千葉県貿易 (協) 代表理事	上野 宏幸 千葉青果商業 (協) 代表理事
金子 道大 千葉県保険流通 (協) 代表理事	柳 明宏 令和国際連携 (協) 代表理事	半田 洋一 市原市管工事 (協) 代表理事	丸山 佳希 千葉市一般廃棄物収集運搬 (協) 代表理事	戸澤 優之 高滝湖観光 (企) 代表理事
亀山 直人 千葉学習塾 (協) 代表理事	小寺 眞澄 千葉県消防設備 (協) 代表理事	関塚 弘行 船橋総合卸商業団地 (協) 代表理事	中村 仁一 船橋機械金属工業 (協) 代表理事	榎本 裕義 千葉港湾湾運送事業 (協) 理事長

ふなばしインタックス(協) 代表理事 篠原敬治	柏市工業団地(協) 代表理事 藤井秀美	野田市商業(協) 理事長 木名瀬好二	千葉仮設足場ワーカーズセンター(協) 理事長 森泉博佳
松戸ビル管理業(協) 代表理事 関和秀	流山トラック事業(協) 代表理事 小倉信一	浦安市リサイクル資源(協) 代表理事 醍醐信次郎	千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長 篠原正人
野田市再資源化事業(協) 代表理事 西村久行	流山工業団地(協) 代表理事 洞下英人	印旛食肉センター事業(協) 代表理事 小川進	千葉県木材市場(協) 代表理事 小池正男
柏駅前第一商業(協) 代表理事 寺嶋憲夫	浦安建設(協) 代表理事 鹿野新一郎	臼井ショッピングセンター(協) 代表理事 鳥羽敏彦	(協)東金ショッピングセンター 代表理事 中村秀朗
千葉県学校給食パン・米飯(協) 代表理事 川上主介	千葉県税理士(協) 代表理事 千葉正已	四街道工業団地(協) 代表理事 清水敬陽	山武管工事業(協) 代表理事 小松隆弘

渡邊 昇 木更津鮮魚商 (協) 代表理事	大塚 完 千葉県酒造 (協) 代表理事	芝野 明 大原中央商店街 (協) 代表理事	小関 正幸 長生郡市管工事 (協) 代表理事	佐藤 衛 海匠ガス事業 (協) 代表理事
森川 文明 千葉県板金工業組合 代表理事	岩 渕 泰博 千葉県電機商業組合 代表理事	鈴木 隆 柏市廃棄物処理業 (協業) 代表理事	石井 良典 千葉県建設業 (協) 連合会 理事長	岩 渕 明弘 千葉県医薬品卸 (協) 理事長
菅 谷 文彦 栄町衣料 (協) 代表理事	石 戸 新一郎 (振興) 柏二番街商店会 代表理事	千 崎 悟之 千葉県中古自動車販売商工組合 代表理事	瀧 澤 一泰 千葉県鍍金工業組合 代表理事	芦 田 松 昭 習志野市造園工事業 (協) 代表理事
秋 葉 宗一郎 千葉県中小企業団体青年中央会 代表幹事	松 延 俊美 千葉県異業種交流融合化協議会 会長	中 嶋 敏 夫 千葉県官公需適格組合 受注促進協議会 会長	出 野 祥平 千葉県自動車販売店協会 会長	大 里 光 夫 千葉県自動車車体整備 (協) 理事長

情報連絡員報告を中心とした
県内の中小企業動向（11月）

製造業

【しょう油・食用アミノ酸製造】県内全域

醤油の出荷量は前年比と比べ、若干落ちている。

【酒類製造】県内全域

前月比12%増加、前年比11%増加した。（10月分報告）

【繊維工業】県内全域

やや横ばいの状況である。

【木材・木製品製造】県内全域

ここ数ヶ月、景況の様子見状態で変化なし。

【製材】木更津

米材、カナダ材共に入港無し。在庫は減少傾向。

【印刷】県内全域

県内の印刷の仕事は先月に引き続き良くなってきた。

【鍍金】県内全域

全体的に頭打ち、前月比では悪化傾向にある。

【鉄工】千葉

原材料費の高止まり状態が継続しており、収益状況が低

下傾向にある組合員が多い。

【機械部品製造】野田

11月は売り上げが急降下。対前年比対前月比ともマイナス。急激な物価上昇が大きく影響している。

【機械部品製造】流山

製造に係るすべての価格が上昇し製造コストが増加し、収益が低下し厳しい状況である。

【機械部品製造】柏

全体的に停滞感はあるものの、自動車の復調は挽回基調で進んでいる。

【金属部品製造】船橋

材料費の高騰に対しての価格転嫁により、売上は増加しているが、価格転嫁が後追いの状況にあり、収益は伸びていない。

【採石】県内全域

年々出荷量が減少する中、2カ所あった採石場が9月30日をもって1カ所閉鎖となった。

【土砂採取】県内全域

下期にかけての価格改定交渉を皆（各組合員）行っている模様。

非製造業

【総合卸売】千葉県、東京都

新型コロナウイルスの影響が落ち着いたなかで、ロシアのウクライナ侵攻問題が長期化した影響で、仕入価格や物流費が高止まりしており景況感が悪化している。

【医薬品卸売】千葉

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が危惧されている中で、景況に大きな変化はない。

【リサイクル卸売】県内全域

諸経費の増加と取扱量の減少により、収益の改善に至らない状況。

【青果卸売】千葉

11月は全般に気温が高めに推移したため、青果物の生育状況も良く、価格も安定した。

【乾物卸売】県内全域

お歳暮商戦で多少、消費は上向いているが、物価高の影響でどうなるか今後見てみたいとわからない。

【小売】柏

価格の転嫁が難しくなってきた。

【電気機器小売】県内全域

コロナの中で販売店は最小の影響で済んでいる、買い替えは順調で助かっている。

【青果小売】千葉

相場も下がり気味で売上は前年を大きく下回った。

【中古車仕入・販売】県内全域

新車の長納期化が改善されるのを我慢し、待っている状況が続いている。

【小売】東金

消費行動は少しずつだが回復傾向にあるが、まだまだの状況が続いている。

【商店街】千葉

最大のイベントクリスマスフェアの終了（12月25日）後に、セールとクリアランスに名称と時期を分けて連続でウインターフェアを開催。

【小売・サービス】野田

小売業、飲食業ともに景気回復はあまり見られない。むしろ、物価高騰の影響を受けている。

【一般廃棄物処理】千葉

新規事業を開始したのもあり、前月比は良い結果となったが、前年に比べると、インフレに物価の上昇等もあり、

不景気感が強めか。

【土木建築サービス】県内全域

理事が5班編成になって年間に複数回（今年度は5月、9月に実施）の土木事務所訪問を手掛けてきたことで、道路台帳補正業務の掘り起こしに成果を挙げた。

【ソフトウェア】県内全域

円安、コロナ、ロシアウクライナ問題等関連する物価の上昇等、良い材料が見出せない。

【建設】県内全域

組合員による11月中の県内建設関連の公共工事の落札結果は、229件7,981百万円となり、前年同月比では△3,002百万円の減少となった。

【内装工事】県内全域

慢性的な職人不足のため、二極化が進んでいる。

【貨物運送】野田

年末にかけて輸送量は増加している。

【輸出入】県内全域

成田空港の国際線旅客数が先月に比較して、1ビル、2ビル共25%ほど増えてきた。

中央会の主な事業等活動予定（1月）

令和4年12月13日現在

月日	曜日	内 容	担当部署
■ 中小企業連携組織対策事業			
1/10	火	組合等新分野開拓支援事業 対象：野田工業団地協同組合	工業連携支援部
1/13	金	連携組織活性化研究会 対象：協同組合千葉電設協会	
1/19	木	組合等後継者育成事業（青年部研究会） 対象：一般社団法人千葉県産業資源循環協会	
1/20	金	連携組織活性化研究会 対象：オアシス協同組合	商業連携支援部
		連携組織活性化研究会 対象：千葉県印刷工業組合	経営支援部
1/26	木	組合等新分野開拓支援事業 対象：流山工業団地協同組合	工業連携支援部
■ 全中補助事業			
1/31	火	小企業者組織化特別講習会	商業連携支援部
■ 団体等運営支援事業			
1/17	火	千葉県中小企業団体事務局責任者協会 令和5年度第1回理事会	経営支援部
■ その他			
1/27	金	令和4年度第3回正副会長会議	総務部
		令和4年度第2回理事会	
		令和5年 中小企業団体千葉県新春交流会	

働き方の新しいスタイル



テレワークや
ローテーション勤務



時差通勤で
ゆったりと



オフィスは
ひろひろと



会議は
オンライン



対面での打合せは
換気とマスク

休暇をとって、いつもと違う冬を探しに行こう。

～計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する
「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を！～

事業主の皆様へ

年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

新型コロナウイルス感染症対策として実践されている、新しい働き方・休み方のスタイルを定着させ、これからも続けていくためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度の導入や、労働者の様々な事業に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇の活用が効果的です。

詳しくは、千葉労働局雇用環境・均等室（TEL：043-221-2307）にお問い合わせください。



千葉県中小企業団体事務局責任者協会・千葉県中小企業組合士会視察研修及び忘年会 開催

千葉県中小企業団体事務局責任者協会（渡辺勉会長）と千葉県中小企業組合士会（石川雅浩会長）は、12月2日（金）、流山市内において、視察研修及び忘年会を開催した。

昨年度までは、新型コロナウイルス感染拡大の影響に開催を中止していたが、政府による行動制限緩和が出されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら約3年ぶりの開催となった。

千葉県中小企業団体事務局責任者協会・千葉県中小企業組合士会視察研修及び忘年会 開催

次に、2021年9月より、入居が可能となったGLP ALF A LINK（アルファリンク）流山8の視察では、内藤シニアマネージャーより説明の後、物流センター内の視察を行った。

視察終了後、市内の「割烹柳家」において、忘年会を開催し、各組合の事務局の方々と交流を深めた。



流山工業団地協同組合の視察では、大塚副理事長よりご挨拶及び長橋専務理事より組合概要、事業内容等についての説明を受けた後、団地内の視察を行った。

千葉県特定（産業別）最低賃金の改正のお知らせ

千葉県特定（産業別）最低賃金は、下表のとおり、2業種について金額の改正が行われ、令和4年12月25日から適用されます。

詳しくは、千葉労働局労働基準部賃金室（電話 043- 221- 2328）までお問い合わせください。

業 種	改正額（時間額）
鉄 鋼 業	1, 0 5 4 円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	1, 0 1 3 円

※ 上記以外の業種については、千葉県最低賃金（984円）が適用されます。